

富田林市都市計画マスタープラン改定のための

まちづくりワークショップを開催しました。

～地域の将来像、地域に必要な取り組みをみんなで考えよう～

まちづくりワークショップは、現在改定作業中の富田林市都市計画マスタープランにおける地域別構想の検討にあたり、地域の皆様のご意見などを参考とするため、平成30年2月18日（日）に実施したものです。

11月に実施しました市民アンケート回答者のうち、30名の方に参加いただき、居住地を元に、5つの班に分かれ、「地域の現状」、「地域の将来像」、「必要な取り組み」などについて多くのご意見やアイデアをいただきました。



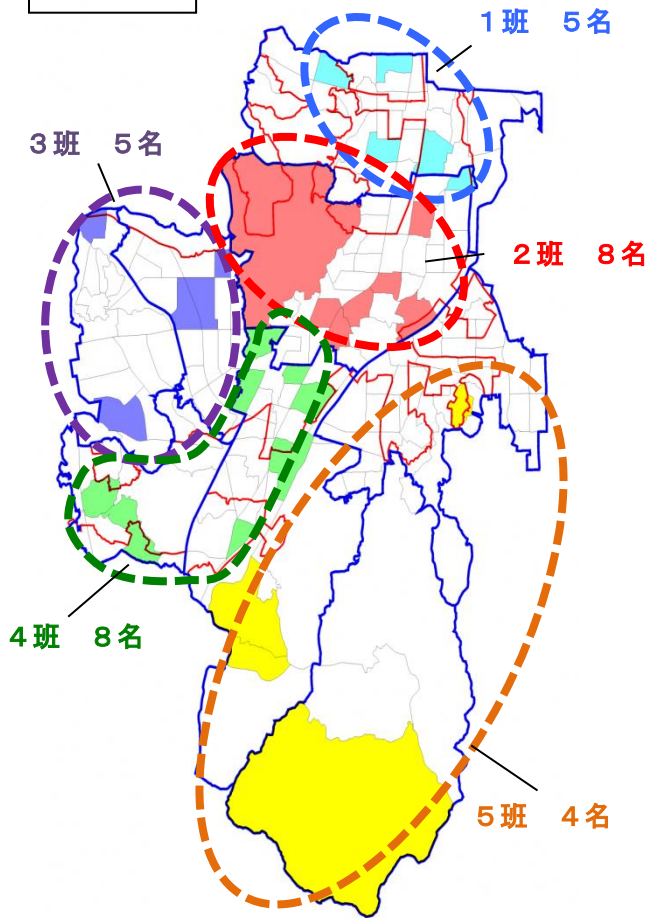
	ワークショップでの主なご意見	
	◇地域の魅力、◆地域の課題	○将来像、●必要な取り組み
1班	<ul style="list-style-type: none"> ◇自然が多い ◇公園や桜並木などがあり、散歩に最適 ◇治安が良い ◆歩道に段差があるので通行しづらい ◆コミュニティバスが不足している ◆駅周辺の活気があまりない 	<ul style="list-style-type: none"> ○人にやさしいまち ○移動しやすいまち ○活気・賑わいのあるまち ○安全・安心なまち ●地域の人たちとの交流 ●公共交通や道路の改善
2班	<ul style="list-style-type: none"> ◇寺内町などの良いまちがある ◇地域コミュニティが良い ◇近くに病院があるため、高齢化社会に向けての不安はない ◆郵便局が遠い ◆バスなどの交通の便が悪い 	<ul style="list-style-type: none"> ○一人ひとりの考え方や声を活かすまち ○人が互いに知り合って助け合うまち ○人と人との交流が盛んなまち ●産業の活性化 ●色々知恵を出し合い、学び楽しむ場所を作る
3班	<ul style="list-style-type: none"> ◇緑が豊か ◇散歩できる公園がたくさんある ◆歩道がでこぼこで困っている ◆巡回バスや道路などのバリアフリーがなされていない ◆近所付き合いがうすく、互いの面識が少ないため防犯上不安 	<ul style="list-style-type: none"> ○安全・安心・快適に暮らせるまち ○人と自然が調和できるまち ○大人と子どもが交流できるまち ○歩きやすい、暮らしやすいまち ●歩道や道路などの整備 ●公共交通の充実 ●防犯対策
4班	<ul style="list-style-type: none"> ◆レインボーバスなどの交通の便が悪い ◆少子高齢化が進んでいる ◆駅周辺に活気がない ◆街灯もなく夜道が暗い 	<ul style="list-style-type: none"> ○長く住み続けるまち・子育てができるまち ●地域の核を作るための人が集まる場の設置 ●公共交通の連携・充実 ●地域の活性化を図り利便性を向上
5班	<ul style="list-style-type: none"> ◇自然が豊か ◆空き家・空き地が多い ◆電車・バスの本数が少ない ◆少子高齢化が進んでいる ◆災害への不安 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域資源を活かすまち ○全世代が生き生き暮らせる楽しいまち ●空き家・空き地の活用 ●高齢者の移動手段を確保 ●土砂災害、崖崩れの対策

※特に重要だと考える項目について、各自投票していただいた結果、その数が多かった項目を中心に掲載しています。地域の将来像は各項目を整理した主なキーワードを掲載しています。

※班分け図は次ページに掲載

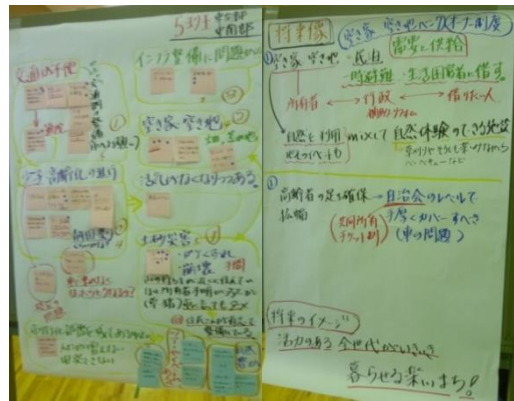
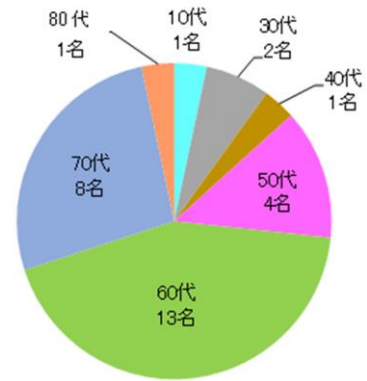
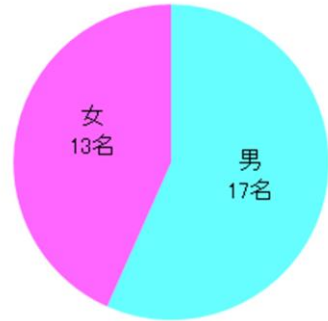
まちづくりワークショップの開催状況

班分け図



参加者

・参加者：30名



ワークショップに参加してみて

- ・色々な世代の方と様々な議論ができて良かった。
- ・住むまちを見つめ直すことができて良かった。
- ・意見や提言を、ぜひ取り込み実施してほしい。
- ・同じ地域の方々と意見交換ができ、同じような悩みや不安を共有できた。
- ・意見を出し合うことで、大変勉強になりました。
- ・富田林市が住みよいまちになっていけばいいなと思いました。

など

